



メール / Web Service でFAXを送信 & 受信  
**InterFAXサービス事例**



## InterFAX送信サービス事例 – 製造業様 [発注業務でのご利用]

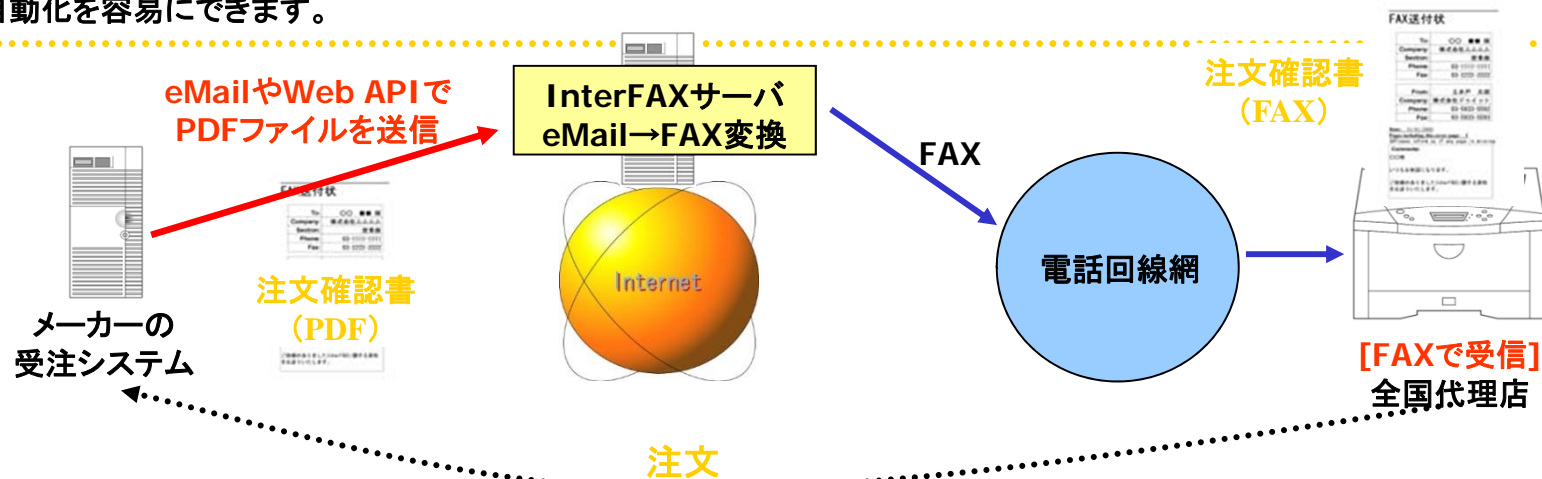
InterFAXのご利用により、メール送信のみでFAX送信を自動化する企業様が増えております。FAXサーバやFAXアプリケーションの為の初期導入・開発コストや回線維持・システム保守や送信料等のランニングコストを考えるとインターネットインフラのみでシステムを構築することが望ましいと考えられます。

例えば、本利用例ではメーカー様が全国の代理店様からの注文をシステムで処理、運用されています。このシステムから注文確認書を出し、代理店様へFAX送付することになります。

従来の方ですと、システムにFAX送信機能を持たせるために、大規模なソフトウェア開発をおこない、FAXサーバや複数のFAX用回線を導入することになりますが、今回InterFAXのご利用でこれらのハードウェアは一切不要とし、ソフトウェアもメール送信機能のみ追加することでニーズを満たすことが可能となりました。

今回のシステムでは、帳票をシステム内でPDFで生成し、そのファイルをメール添付としてInterFAX経由でFAX送信しています。もちろん、FAX用ハードウェアもないので保守も軽減、回線維持のための費用も無くなり、トータルなコスト削減も実現できました。毎日数百枚のFAXを送信しています。

InterFAXでは、メールのみでなく、Web API(SOAP)も標準で提供されていますので、FAX送信後の処理(再送信や履歴生成等)の自動化を容易にできます。



# InterFAX送信サービス事例 – 宿泊施設予約サイト様

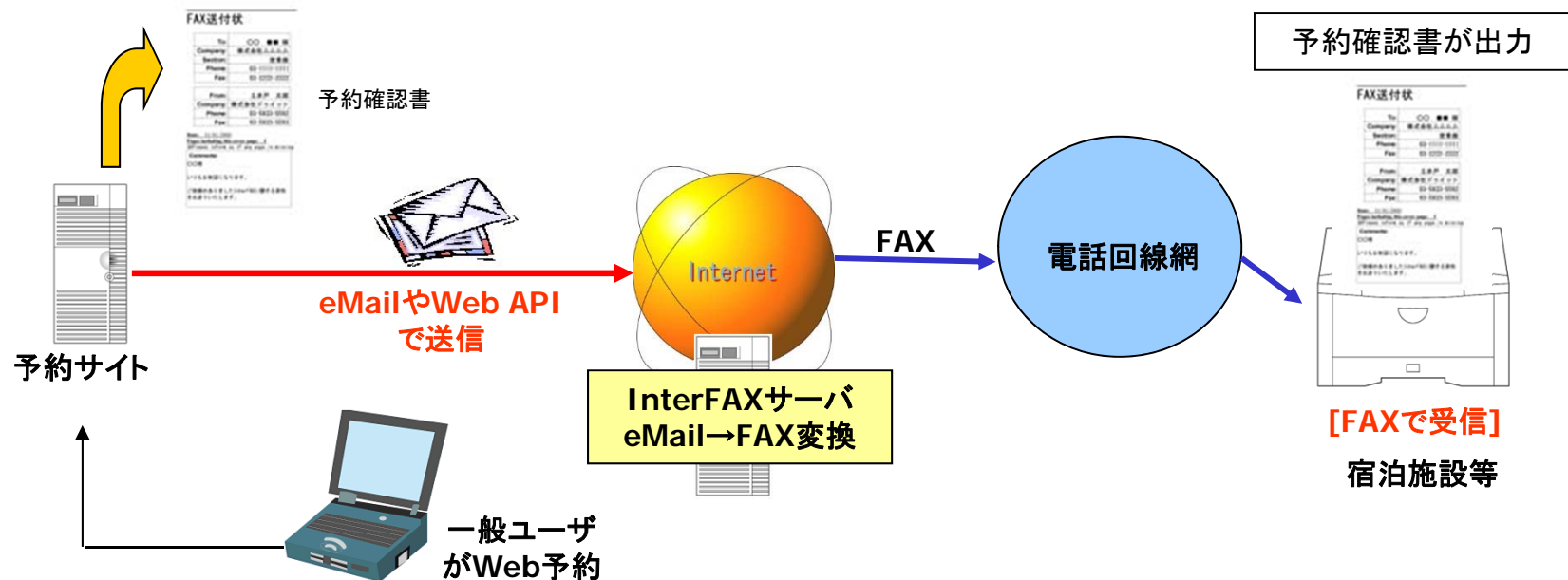
## [予約確認書送信システムでのご利用]

電話やWebで受付した宿泊予約を速やかにホテルや旅館に予約確認書をFAX送付します。メールよりもFAXのほうが確実で速いので、確認書の送付手段として利用されています。

自動的にFAXを送信する予約システムを開発する場合でも、InterFAX送信サービスをご利用いただくことで、一般的なメール送信プログラムのみでFAX送信が可能となり、開発コストや期間はもちろん、FAXサーバの導入や保守、複数のFAX用回線も不要となり、導入・ランニングコストを軽減できます。

予約確認書はメール本文(テキストもしくはHTML)または添付ファイル(PDF等)として送信できます。

本事例はその他の予約サイト等にも応用可能です。

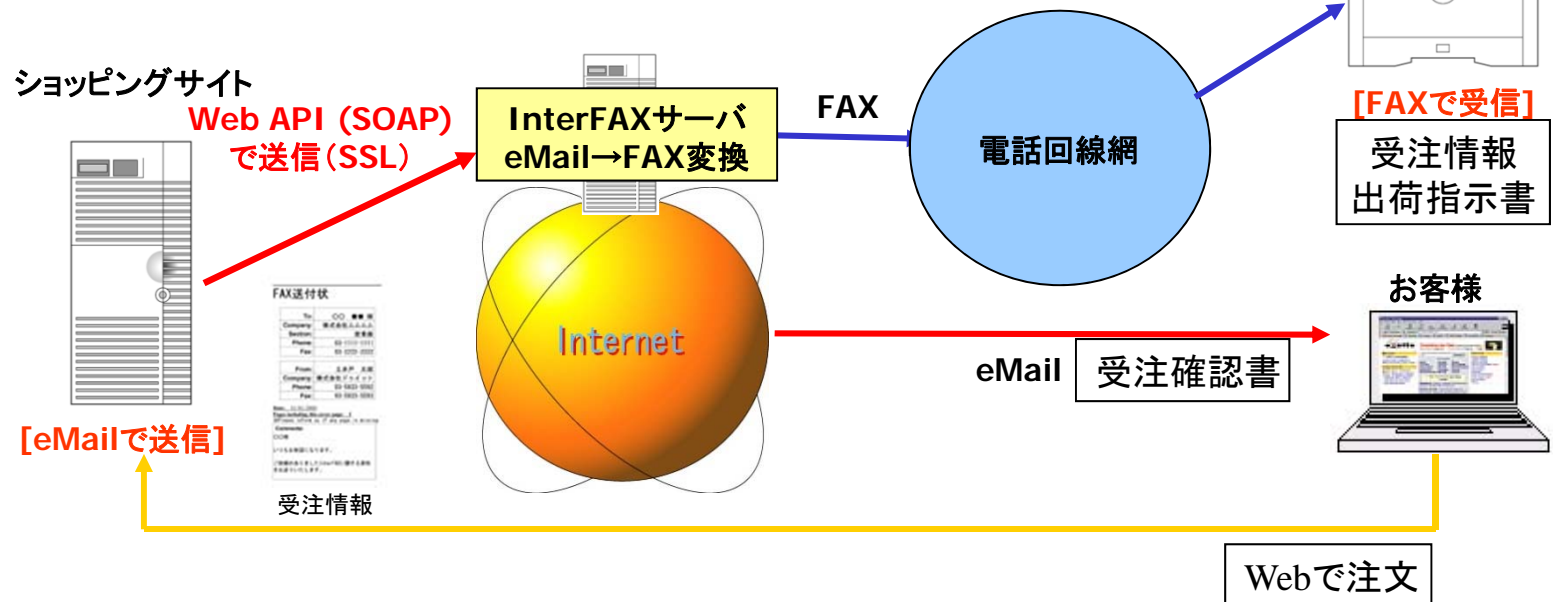


## InterFAXサービス事例 – ECサイト

既に多くの企業様が自社のWebサイトやショッピングモールで製品の販売をおこなっております。お客様からの受注情報は通常メールで担当者の方へ送信されます。しかし、担当者の方が留守だったり、メールチェックができない状況では、注文の処理が遅れたりすることもあります。

InterFAXのご利用により、受注情報をFAXで自動的に送信することで担当者以外の方が迅速な対応を取ることが可能となります。また、同時に受注情報を出荷担当者や出荷業者(倉庫や外注先)に自動的にFAX送信することもできます。

本事例では、メールではなくInterFAXが提供するWeb API(SOAP)を使用しています。InterFAXと通信し、FAXのステータス等をリアルタイムに取得できるので、エラー時の再送信等送信後の処理を自由におこなう仕組みにしています。



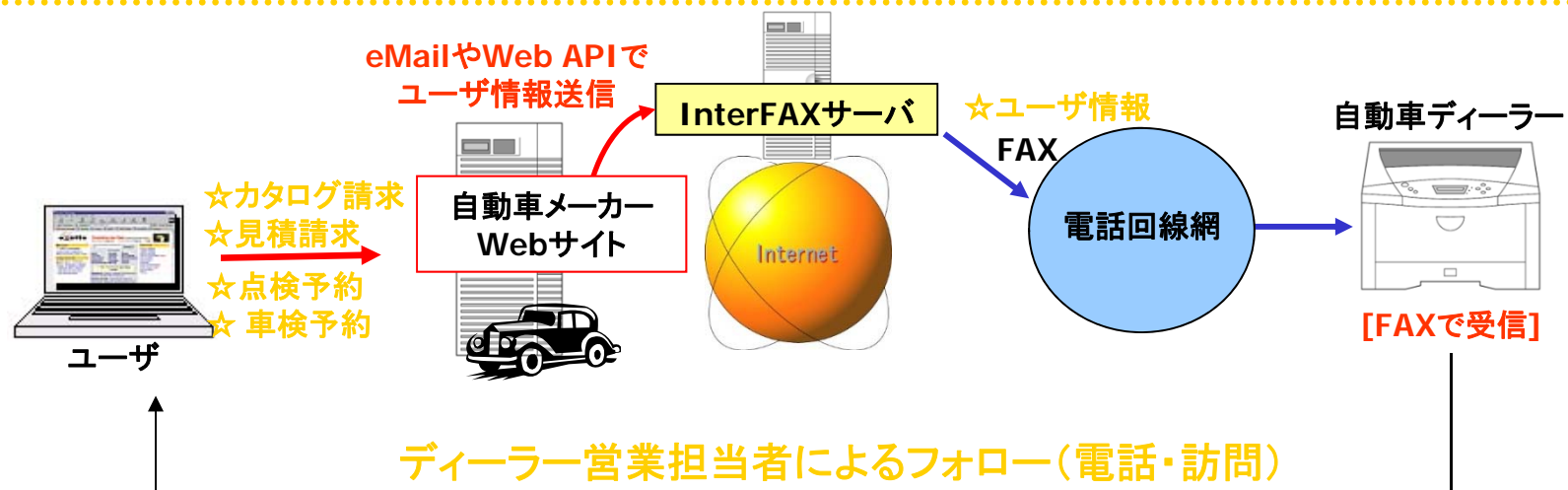
## InterFAX送信サービス事例 – 自動車メーカー様

社内でのIT化が進んでも、取引先によってはメールやWebの利用が進んでいないのが現状です。しかも、メールは使用していても、共有アドレス等で放置されたり等せっかくのリアルタイム性も利用者次第でメリットを発揮しないことも多々あります。このような場合は、FAXのほうが確実に早く情報を伝えることができますが、システム化を図り、業務効率を高めるために膨大な初期投資やランニングコストが必要になってしまいます。

InterFAXのご利用により、メールの機能だけを使用してFAX送信を自動化する企業様が増えております。FAXサーバの初期導入・開発コストや回線維持・システム保守や通信料等のランニングコストを考えるとインターネットインフラのみでシステムを構築することが望ましいと考えられます。また、将来的に送信先がFAXではなく、メールでの受信に切替てもシステムは変更せずに利用できます。

例えば、本利用例ではWeb利用者(購入検討者)が自動車メーカーのWebサイトにアクセスし、カタログや見積請求をした場合、システムが自動的にユーザの自宅に近いディーラーに対して、ユーザ情報をFAXするシステムで、ディーラーの営業担当者がユーザを迅速にフォローできるものです。手作業によるFAX送信は現実的ではありませんし、自動且つ即送付されるので、ディーラーによる迅速なフォローが可能です。

また、ディーラーの営業時間帯にコンタクトができないユーザには、点検や車検予約をWebからできることでディーラーからの迅速なサービスが提供できることになります。

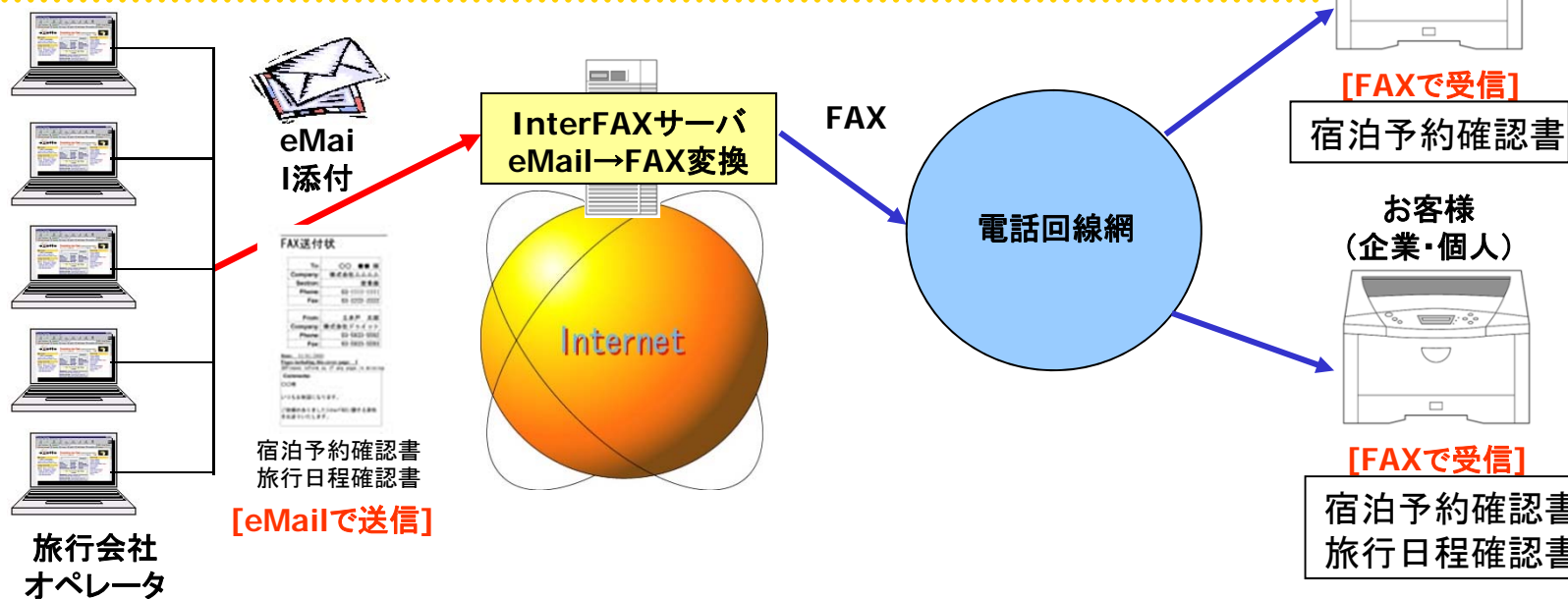


## InterFAX送信サービス事例 – 旅行会社様

旅行社内でのIT化が進んでも、お客様や宿泊先等ではメールやWebの利用が進んでいないのが現状です。しかも、旅行業界では必ず予約等の確認は文書でおこなうので、FAXを多用しております。しかし、多忙なオペレータが毎回、予約確認書等をプリントアウトし、FAXマシンから送付するのは現実的なソリューションではありません。FAX送付が遅れたり、忘れたりすることで取り返しのつかないことも発生します。

InterFAXのご利用により、オペレータの方のパソコンから文書をそのままメールで送れば、相手にはFAXとして送付することが可能です。席を立たずに送付できるばかりか、送付記録もメールソフト内に残りますので、「紙」のファイリングも省略できます。また、同時にメールも送付できるので同じ文書をメールユーザ、FAXユーザ共に同時に送れて便利です。

FAXモデムによる送付との違いは、InterFAXでは回線が不要であること、各PCの負荷が掛からない、全国一律送信料金であること、海外への送信は特に割安であることが挙げられます。





## InterFAXサービス事例 – 旅館/ホテル・レストラン

最近、多くの旅館やホテルがホームページを持ち、施設の紹介や予約を受け付けております。予約システムの中で最も簡単でコストも掛からない方法は予約をフォームで受け、ホスティングサーバのCGIを利用して、その予約情報メールで受け取ることで。しかし、多くの旅館やホテルはメールを常時チェックする体制がなく、せっかくの予約を見逃したりで運用上の問題が発生しているのが現状です。

InterFAXのご利用により、CGIからのメールをFAXとして受け取ることでより確実に、よりリアルタイムに予約情報を入手できます。ホームページの変更は不要でCGI側のメールアドレスを変更するだけで、このシステムは完了です。

本事例はそのままレストラン業でも応用できます。予約をFAXを受け取れることは、既存のビジネスフローを変更せずに、IT投資を生かす方法でもあります。

